

科学技術の潮流

(297)

JST研究開発戦略センター

近年、台湾積体回路製造(TSMC)に代

表されるハイテク企業

の躍進により、台湾の

先端科学技術が世界から

注目されるようになって

いる。その一方で、

企業投資や生産活動

における有形・無形

の技術の海外への流出

や、サイバー攻撃への

対応も極めて重要な

課題となっている。

法制面を拡充

ハイテク産業による

社会と経済の発展を進

める台湾当局は、企業

を改正し、技術、製造し、その不正な取得や本の内閣に相当)で科学技術政策を統括する計など機密情報の不正で禁じた。違反した場国家科学技術委員会な取得や使用などに對合には厳しい罰則が定は、半導体、防衛、航する刑事責任が強化さめられている。併せて空・宇宙、農業、情報改正された「兩岸人民セキリティーの分野

台湾、重要技術の保護強化

金で重要技術の研究開とで台湾の安全保障やの研究に携わる研究者 コア技術を追加した。活動における有形・無 発を行う機関にその安 産業競争力、経済発展 が中国大陸へ渡航する 形技術の海外への流 金管理の指導もしてい が大いに損なわれる技 際には、当局の許可が 術を国家核心重要技術 必要となった。また、 3年に「営業機密法」 (コア技術)と定義 23年12月、行政院(日 ア技術研究プログラ

を改正し、技術、製造し、その不正な取得や本の内閣に相当)で科学技術政策を統括する計など機密情報の不正で禁じた。違反した場国家科学技術委員会な取得や使用などに對合には厳しい罰則が定は、半導体、防衛、航する刑事責任が強化さめられている。併せて空・宇宙、農業、情報改正された「兩岸人民セキリティーの分野

を改正し、技術、製造し、その不正な取得や本の内閣に相当)で科学技術政策を統括する計など機密情報の不正で禁じた。違反した場国家科学技術委員会な取得や使用などに對合には厳しい罰則が定は、半導体、防衛、航する刑事責任が強化さめられている。併せて空・宇宙、農業、情報改正された「兩岸人民セキリティーの分野

科学技術振興機構(JST)研究開発戦略センター
フェロー(安全安心グループ)

田子 智久

同志社大学経済学部卒業後、総合化学メーカーに入社。感光性樹脂のマーケティング、電子材料の台湾・中国での製造販売会社の設立・経営を経て、電子材料の営業部長・事業部長(理事)などを務め、21年より現職。

関連法令を受けた「公的資金によるコア技術研究プログラム マニュアル」の概要

コア技術保護法制

国家安全法、営業機密法、兩岸人民関係条例など



コア技術研究プログラム 安全管理マニュアル(2024年12月版)

- 各種申請・報告手続き(様式添付)
- 省庁、資金配分機関、研究機関の役割
- 対象となる主な研究プログラム
 - 半導体 : 3nm以下製造・極端紫外線微細加工技術など
 - 航空・宇宙 : リモートセンシング機器製造技術など
 - 農業 : 種苗の繁殖基盤技術など
 - 海洋 : 水中研究、海洋物理学など
 - このほか、情報セキュリティ基盤技術、重要製造基盤技術(防衛技術は対象となっていない)

が設ける専門家委員会 とされている。また 術委員会が関連法制に 研究プログラムに對 果の公開、技術移転な 様式も添付されてい

が設ける専門家委員会 とされている。また 術委員会が関連法制に 研究プログラムに對 果の公開、技術移転な 様式も添付されてい

が設ける専門家委員会 とされている。また 術委員会が関連法制に 研究プログラムに對 果の公開、技術移転な 様式も添付されてい

このように、活発な 経済活動と重要技術保 護の両立や、重要技術 の研究活動に対する安 全管理に関する海外で の取り組みは、わが国 においても注視してい く必要があると考え る。(金曜日掲載)